

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所
脳機能計測・支援センター生体機能情報解析室
特任助教の公募について（依頼）

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で特任助教を公募します。適任者の推薦、希望者への周知をよろしくお願いします。

記

1. 職種及び人数

特任助教 1名（業績評価により特任研究員としての採用となる場合があります）

2. 所属

(雇入れ直後) 自然科学研究機構生理学研究所 脳機能計測・支援センター
生体機能情報解析室
(変更の範囲) 自然科学研究機構の定める場所

3. 研究分野

生体機能情報解析室では、磁気共鳴(MR)による計測技術を用いて生体の脳構造・機能・代謝を非侵襲的に解析することで、脳の構造と機能の関連について研究を進めています。

このたび、文部科学省「学際領域展開ハブ形成プログラム(スピニン生命フロンティア: Spin-L)」の一環として、課題名「超高磁場 MRI による多核種 MRS を用いた脳代謝ネットワークの可視化研究」のプロジェクトを開始します。本プロジェクトでは、一般的な¹H に加え、³¹P・¹³Cなどの核種による磁気共鳴画像(MRI)及び MR スペクトロスコピー(MRS)を用いてアストロサイトおよび神経細胞の代謝動態を可視化し、脳機能を支える代謝機構の理解を深化させること、さらには機能的 MRI(fMRI)および拡散 MRI(dMRI)による機能・構造コネクティビティ解析と統合し、代謝とネットワークを結ぶ新しい生理学的指標を確立することを目指します。

については、生理学研究所に導入される予定の 11.7 テスラ前臨床 MR 装置を活用し、小動物を対象とした高分解能代謝・機能計測を中心とした研究を遂行していただける方を1名募集します。加えて、ヒトを対象とした MR 計測と融合させることによる、動物モデルからヒトへのトランスレーショナル研究にもご参加いただきます。動物モデルを対象とした MRI 研究及びヒトを対象とした MRI 研究の両方の経験をお持ちの方で、脳代謝やネットワーク解析に関心をもち新しい計測・解析手法の開発に取り組んでいただける方を歓迎します。ただし、意欲的に新たな研究課題に協調性をもって取り組んでいただける方であれば、必ずしも経験は問いません。

なお特任助教として採用された場合は、自然科学研究機構岡崎連携プラットフォームスピニン生命科学コア特任助教を併任していただき、主たるプロジェクトに加えてスピニン生命フロ

ンティアに参画する国内外の共同研究機関との連携による別の研究プロジェクトにも参画していただく予定です。また、国内外の研究者との共同利用研究、総合研究大学院大学の教員としての大学院生教育にも、研究所のミッション及び雇用の枠組みに整合する形で参画していただく予定です。

4. 業務内容

(雇入れ直後) 3. に記載のとおり

(変更の範囲) 自然科学研究機構の定める業務

5. 応募資格

博士の学位を有する者（採用時までに取得見込みの者を含む）、またはそれに相当する研究業績を有する者。

6. 任期

年度毎の更新で、プロジェクトの状況に応じて最長2029年3月31日まで。ただし、事業の進捗及び採用者の勤務成績・態度・能力によっては、最長2034年3月31日まで更新する場合があります。

7. 待遇

本機構支給基準に基づき、経歴・能力等により決定。その他、本機構の定めによる。

8. 提出書類

- (1) 履歴書（様式※）
 - (2) これまでの研究概要、志望の動機、及び今後の抱負（全体で2000字程度）
 - (3) 論文リスト（別紙1※）（全著者名、論文題目、雑誌名、巻数、ページ（始めと終わりのページ、オープンアクセスジャーナルの場合は論文番号）、発行年及びdoiを記入すること。原著論文と総説・著書などは分けて記入すること。英文と和文は区別して記入すること。印刷中論文は含むが、投稿中論文、査読前論文（bioRxiv等）、準備中論文は含めないこと。項目ごとに通し番号をつけ、下記の主要論文（3編以内）の番号に○をつけること。）
 - (4) その他参考資料（別紙2※）
 - (5) 主要論文3編以内のPDFファイル
 - (6) 推薦書（1通以上、別添様式※を使用、推薦者からの別送可）
- * (1)、(3)、(4)、(6) の様式（※）は、以下のURLからダウンロードしてください。
(<https://www.nips.ac.jp/recruit/index.html>)
- * 上記の提出書類（1）～（6）をPDF形式で作成し、（1）～（5）については一つのPDFファイルに集約してください。

9. 公募締切

2026年1月8日（木）正午（日本標準時間） 提出書類の電子ファイル必着

10. 赴任時期

決定後、出来るだけ早期の赴任を希望する。

11. その他

（1）男女共同参画

- ① 生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。
- ② 生理学研究所は、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- ③ 産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

（2）個人情報の取扱い

応募に係る個人情報は、個人情報保護法及び本機構規定に基づいて適切に管理し、選考及び採用の目的以外には使用しません。

12. 提出方法及び提出先、注意点、並びに問い合わせ先

（1）提出方法、提出先

- ① 応募者は、自然科学研究機構岡崎統合事務センター人事労務課人事係（以下「人事係」という）へ、Eメール(宛先：nips-recruit@orion.ac.jp)で、「氏名」「所属」「電話番号」及び「Eメールアドレス」等を明記の上、応募の意思がある旨を連絡してください。
- ② 人事係より応募者へ、応募書類（電子ファイル）の提出方法及び提出先を連絡します。
- ③ 推薦書について、推薦者より別途提出される場合については、人事係より推薦者へ提出方法を連絡しますので、応募の意思表示をする際に、推薦者の「氏名」「所属」「Eメールアドレス」を人事係にお知らせください。

（2）注意点

- ① 個人情報保護の観点から、いずれの提出書類（電子ファイル）についても、Eメールでの送信は行わないでください。
- ② 応募の意思表示は、2025年12月25日（木）正午（日本標準時間）までにお寄せください。ただし、年末年始である2025年12月29日から2026年1月3日までは対応ができないため、あらかじめご承知おきください。

(3) 問い合わせ先

① 提出方法及び給与等待遇に関するご質問

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター人事労務課人事係

電話 : 0564-55-7113

E-mail: r7113 @ orion.ac.jp (@の前後の空白を削除してください)

② 研究内容に関するご質問

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 38 番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所

脳機能計測・支援センター 生体機能情報解析室

特任教授 福永雅喜

E-mail: fuku @ nips.ac.jp (@の前後の空白を削除してください)

生理研ホームページ : <http://www.nips.ac.jp/>

研究部門ホームページ : <http://www.nips.ac.jp/sbfi/>